

チェリスト 銅銀久弥

ひろしま 室内楽 プロジェクト コンサート

音楽監督・指導

銅銀久弥 (チェロ)

若林麗 (ヴァイオリン)

足利水月 (ヴァイオリン)

木村紗綾 (ヴァイオリン)

山本絵里奈 (ヴァイオリン)

正木梨沙子 (ピアノ)

大野志門 (ピアノ)

齊藤優奈 (ピアノ)

大住桃果 (ピアノ)

高嶋圭子 (作曲)

プログラム

[L.v. ベートーヴェン]

ピアノ三重奏曲 Op.11 『街の歌』

[A. ドヴォルザーク]

ピアノ三重奏曲 『ドゥムキー』

[高嶋 圭子]

鐘の音は海のいろ

～チェロとピアノのための～ 【新作委嘱】

[R. シューマン]

幻想小曲集 Op.73

[R. シューマン]

ピアノ四重奏曲 Op.47

※ 曲目・出演者は都合により変更となる場合があります。

日時

2022.9.23 (金・祝)

開場 13:45 開演 14:30

会場

東区民文化センター・ホール

(広島市東区東蟹屋町10番31号)

※ ご来場は公共交通機関をご利用ください。

入場料 **2,500円**
[消費税込] (当日3,000円)

※ 完売の場合、当日券の販売はありません。
※ 未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット販売・お問い合わせ

東区民文化センター
tel.082-264-5551
(休館日：月曜日、但し祝日の場合は開館)

全席自由

未就学児の
入場は
ご遠慮ください。



新型コロナウイルス感染症拡大防止対策へのご理解・ご協力をお願いします。



< オンライン予約 >

<http://www.cf.city.hiroshima.jp/higashi-cs/yoyaku.html>

主催 広島市東区民文化センター

助成 エネルギア文化・スポーツ財団

後援

広島市教育委員会・中国放送・広島テレビ・広島ホームテレビ
テレビ新広島・広島エフエム放送・ちゅピ COM・FM ちゅーピー 76.6MHz

「お気軽屋コンサート」は、午後のひと時を、気軽に、優雅に、日常から少し離れて素敵な時間を楽しんでいただくコンサートシリーズです。

今回は、広島市出身でNHK交響楽団のチェリストとして長く活躍された、桐朋学園大学院大学教授の銅銀久弥氏を音楽監督に迎え、

広島所縁の若手演奏家とともに音楽を創ります。午後のひととき、魅力あふれる室内楽を、ゆったりとお楽しみください。

プロフィール



銅銀 久弥

音楽監督・指導・チェロ

広島市出身、桐朋学園大学卒業。桐朋学園オーケストラ、広島交響楽団のソリストとして共演。読売新人演奏会、広島市新人演奏会出演。NHK交響楽団入団後、フォアシュピラーを務めた。さくら弦楽四重奏団、チェロ四重奏団『ラ・カルティエナ』など室内楽も多数取り組み、ソロ活動では、CD『パンベアーナ』が好評を得ている。桐朋学園大学院大学教授、洗足学園大学非常勤講師。



若林 麗

ヴァイオリン

広島市出身。第67回、第69回全日本学生音楽コンクール大阪大会入選。第25回日本クラシック音楽コンクール全国大会中学校の部、第4位。第1回桐朋ジュニアコンクールin広島にてグランプリ受賞。第9回ベートン音楽コンクール全国大会中学校の部、第1位。第11回同コンクール高校の部、第1位。第22回さくらびあ新人コンクール、第1位。第33回広島サマーコンサートにてヤマハ賞受賞。第23回日本演奏家コンクール弦楽器部門、特別賞受賞。イブラ・グランド・アワード・ジャパンにてグランプリ入賞、ノミネート賞受賞。日本演奏連盟2020年度新進演奏家育成プロジェクト、オーケストラ・シリーズにて広島交響楽団と共演。ほか、ソロリサイタル、国内のオーケストラとの共演も多数。桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部3年在学中。成績優秀者による高校卒業演奏会、室内楽演奏会に出演。これまでヴァイオリンを村上直子、浦川宜也、松田理奈、篠崎功子、室内楽を磯村和英、池田菊衛、山崎伸子の各氏に師事。



山本 絵里奈

ヴィオラ

尾道市出身。3歳よりヴァイオリンをはじめ。第11回ベートン音楽コンクール第2位、他多数入賞。2019年広島サマーコンサートにてヤマハ賞受賞。霧島国際音楽祭、アンサンブル天下統一アンサンブル・アカデミー2021、室内楽セミナー秋吉台の響き2022など国内外のセミナーに参加。大学4年時、ヴィオラに転向。岡崎シビックセンター開館20周年記念事業・コロネットアンバーサリコンサート出演。おのみち音楽のまちづくりギャラリーコンサートシリーズ出演。2018年度ヒロシマ平和創造基金奨学生。これまでヴァイオリンを村上直子、漆原啓子の各氏に、現在、ヴィオラを鈴木康浩氏に師事。室内楽を藤原浜雄、銅銀久弥、磯村和英、加藤真一郎、堤剛の各氏に師事。桐朋学園大学を経て、現在桐朋学園大学音楽学部カレッジディプロマコースに在籍中。



齊藤 優奈

ピアノ

中国ユース音楽コンクール中学生の部 最優秀賞。ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会において、F級入選、連弾上級金賞、併せて読売新聞社賞受賞。広島県教育委員会よりメダル賞受賞。全国新聞社音楽コンクール上位入賞者演奏会「交流の響き 2015 in かわさき」出演。JPTA 日本ピアノ教育連盟ピアノオーディションC部門全国大会優秀賞。褒賞として、モーツァルトウム音楽大学、パーヴェル・ギリロフ氏の特別レッスンを受講。ベートン音楽コンクール全国大会第1位。大阪国際音楽コンクールピアノ部門 Age-U エスポール賞。これまでにピアノを西佳子、小嶋素子、砂原悟各氏に師事。また、前田麻紀、伊藤恵、ジャック・ルヴィエ、ギレアド・ミシヨリー各氏の指導も受ける。広島大学附属高等学校卒業、早稲田大学中退後、現在京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻に在学。



大野 志門

ピアノ

第69回全日本学生音楽コンクール高校の部大阪大会第1位、全国大会第3位。第7回野島稔・よこすかコンクール入選。第1回ハノイ国際ピアノフェスティバルにてBFMスカラシップ受賞。受賞者ガラコンサートに出演。これまでに鈴木木かおり、小嶋素子、横山幸雄、青柳晋の各氏に師事。また、イェルク・デームス、ダン・タイ・ソン、カタリーナ・ポボヴァジドロン各氏の指導を受ける。現在、東京藝術大学大学院ピアノ専攻2年在籍。



木村 紗綾

ヴァイオリン

広島市出身。15歳で単身チェコに渡り、ブラハ音楽院に学ぶ。第50回コツィアン国際ヴァイオリンコンクール第1位、第2回ヴィッラフランカ・ディ・ヴェローナ国際コンクール第1位、併せて聴衆賞を受賞するなど国内外のコンクールで入賞。チェコフィルハーモニー管弦楽団オーケストラアカデミー修了。これまでに指揮者大植英次氏を初め、広島交響楽団やチェコにてオーケストラと多数共演。2020-21年度チェコ国立ビルゼンフィハーモニー管弦楽団アシスタント・コンサートミストレスを歴代最年少で務める。現在チェコフィルハーモニー管弦楽団、ブラハ交響楽団などの客演奏者として活動する他、ソロ・アンサンブルなど国内外で幅広く活動を行っている。



Ayane Shindo

足利 水月

ヴァイオリン

3歳よりヴァイオリンを始める。10歳でオーケストラと共演。大阪国際音楽コンクール1位、ベートン音楽コンクール3位など受賞。これまでに旭川・ウィーン国際弦楽セミナー、京都フランス音楽アカデミー、カンマムジークアカデミー in 呉、アンサンブル天下統一アンサンブルアカデミー受講。2022年小澤国際室内楽アカデミー奥志賀、仙台国際音楽コンクールマスタークラス受講。マスタークラスにてステファニー・マリ＝ドゥガン、オリヴィエ・シャルリエ、川崎雅夫に師事。2017年 Young Euro Classic に参加しベルリンのコンツェルトハウスとハノーファーでのコンサートに出演。2021年岡崎シビックセンター開館20周年記念事業・コロネットアンバーサリコンサート出演。第33回広島サマーコンサートにてカワイ賞受賞。これまでに小島秀夫、長原幸太、小栗まち絵の各氏に、室内楽を大野かおる氏に、音楽理論等を長原博美氏に師事。現在、尾池亜美、三上亮の両氏に、室内楽を鈴木慎崇、玉井菜採の各氏に師事。東京藝術大学器楽科ヴァイオリン専攻3年生。



正木 梨沙子

ピアノ

広島県出身。第21回ミュージックセミナー in ゆうばり 2015年度受講。以来4度参加。宮崎国際音楽教育プログラム第10回ミュージック・アカデミー in みやざき 2017マスタークラスを受講。翌年にも参加。2019年度は、セルゲイ・マルカロフ氏、シュチェパン・コンチャル氏のマスタークラス受講。2019年コジマ・ムジカ・コレギア第29回定期演奏会にてオーケストラと共演。日本ピアノ調律師協会主催第21回若い音楽家のためのコンサートに出演。第34回広島サマーコンサートにてカワイ賞受賞。これまでに旭川裕美子、前田麻紀、三上桂子、横山幸雄の各氏に師事。室内楽を影山誠治、長谷川陽子の各氏に師事。桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業、エリザベト音楽大学大学院修士課程修了。



大住 桃果

ピアノ

ピティナピアノコンペティション、第34回連弾初級B全国大会奨励賞、第42回グランミュージック部門Dカテゴリー(連弾)本選優秀賞。第9回日本パッサコンクール全国大会銅賞。第21回「万里の長城杯」国際音楽コンクールアンサンブル部門大学生の部第2位(1位なし)、入賞者披露演奏会に出演。第21回日本演奏家コンクールアンサンブル部門大学生の部第1位、鎌倉市教育委員会賞、入賞者披露演奏会に出演。第3回日本奏楽コンクールアンサンブル部門第2位。エリザベト音楽大学を4年間特別奨学生として在学、卒業。在学中、学長表彰を受賞。これまでに、橋本明美、山崎香、小嶋素子、西佳子、柴田美穂の各氏に師事。



高嶋 圭子

作曲

広島市出身。広島市立古田小学校、広島市立庚午中学校、広島県立広島観音高校を経て東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。1987年パリ・トロンポーン四重奏団初来日の際に楽曲を提供して以来、トロンポーンに関わる作品が多い。2011年東日本大震災による様々な出来事に衝撃をうけ「春の呼ぶ声を聞く」を作曲。その後も「三春ふたたび」「ハナミズキの祈り」など被災地に想いを寄せ作品を書き続ける。2021年8月に最新CD、オーボエタモレ曲集「空と海の彼方へ」をリリース。社団法人全日本ピアノ指導者協会正会員。